

諏訪町ゆっと

発行日

平成25年2月吉日 第9号

発行

『諏訪町ゆっと』運営委員会

【諏訪町ゆっと交流会が開催されました。】

皆様、こんにちは！1月26日に開催された、今年度2回目の交流会の報告をいたします。

一部は「遺言と相続」というテーマで、お馴染みの水越さん（ゆっと会員）にお話をいただきました。「遺言」は自分の死後のために残す最後の意思表示です。遺言書といっても1種類ではなく、自筆遺言書（ご本人が自分で書くもので、日付、署名、押印がないと無効）、秘密遺言書（内容を秘密にして公証人に証明してもらう）、公正証書遺言（交渉人に作成してもらう）等、様々な種類があることを学びました。

そして二部は恒例の井戸端会議でした。一部の講演を受け、今後の人生の送り方について熱心な話し合いがなされました。皆様、相続が争続にならないように、「遺言と相続」についてお考えになってみてはいかがでしょうか？

次回交流会は来年度になりますが、取り上げて欲しいテーマなどがございましたら遠慮なく事務局までご連絡ください。お忙しい中ご出席くださった皆様、ありがとうございました。

（交流部会担当より）



【ゆっとNOW】「ゆっと6区に花を咲かせたい」

「諏訪町ゆっと」が小さな単位で活動を展開していますが、それはお隣どうしで助け合いを広げていくうえで格好の単位であって、先進的な試みではないかと思えます。

「ゆっと6区」では、さっそく昨12年3月22日に会員13人が集まって、家族の形が変わり、隣り近所の縁も薄くなっているいま、私たちに何ができるか、何をすべきかを話し合いました。そして、今日は隣の人をこちらが「みまもり」しても、明日はこちらが「みまられる」立場になるのであるから、目線を低くして実のある「みまもり」にしていきましょう、ということで一致しました。集まりは8回を重ね、次のような流れになっています。

となり近所どうしの信頼関係づくりが大切だから、まずは、お茶を飲みながら気軽に語り合う集まりを持とう、名称は親しみやすく「ゆっと6区サロン」としよう、と。8回目（11月1日）の集いでは、現在介護に携わっている区内の方々もお招きしてお茶飲みをしました。介護する家族の方の“ほっと”息抜きをする場になれば、との思いからでした。春の訪れとともに「ゆっと6区」も始動します、心のなごむ美しい花を咲かせるために。 （ゆっと6区 下地 恵得）

【諏訪町よもやま話し その3】「公事道」

今、諏訪町循環グリーンバス停の名前になっていますが、江戸時代の小集落の名称です。平安時代に旅人の便宜をはかったり、租税の取立てなどをした役所のあったところ。今の市役所、税務署や裁判所のような役割を果たしていました。

久米川宿を形成していた我が町、西宿と上宿、新宿の真ん中あたりに位置していたことになり。ただし遺跡は残っていません。
(東村山市郷土研究会誌より)

【投稿】 “初心にかえって”

「諏訪町ゆっと」が誕生して早や3年が経とうとしていますが「ゆっと」とは、をあらためて問いかえしてみたいと思います。

「ゆっと」とは我家と向こう三軒両隣というご近所で“無縁”ではなく“ご縁”のあるお付き合いの中でお互い助け合いましょうということだと思います。そのためには、まずお互いを知り、認め合うことから始まります。つまりあいさつする程度のある関係をつくること。つぎに家族構成など最少の情報を共有すること、さいごに、いざという時にはお互いに助け合うという気持ちを持つことではないでしょうか。以上三つの条件が整えば、見守り声かけを通じて何か困ったこと、変わったことがあれば民生委員さんや地域包括支援センターに連絡して問題を解決してゆくことができます。



このようにご近所であまり濃密でない、さわやかな親密さをつくり上げることが“ゆるやかに、つながり、ともにくらす”という「ゆっと」そのものだとおもっています。
(二丁目 H, K)

【トピックス】

認知症の方が急激に増える中、東京都では、認知症の鑑別診断、身体合併症と周辺症状への対応、専門医療相談等を実施する「認知症疾患医療センター」が平成24年3月より運営されています。これまでは、東村山市を管轄するセンターはありませんでしたが、本年1月に西東京市にある山田病院が指定を受けました。山田病院認知症疾患医療センターは、北多摩北部保健医療圏の小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市を担当し、ご本人やご家族の認知症に関する困りごとについての「認知症専門医療相談」を行っています。連絡先等は下記の通りですので、ぜひご活用ください。

◎医療法人社団 薫風会 山田病院(西東京市南町3-4-10)

窓口開設時間等 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
(土日祝日を除く) 相談専用ダイヤル 042-461-0622



※面談をご希望の方は事前にお電話で予約を入れてください。

【編集後記】 まもなく春だというのに寒い日が続きますね！そのせいか、インフルエンザやノロウイルスなどの感染症が猛威をふるっています。手洗い・うがいはもちろん、日々の食事にも気をつけ、間近に迫った新年度に向け体調を管理し、「ゆっと会員」300名を目標にスタートダッシュがきれいだと思っています。ぜひ皆様もご協力を！
(広報部会 鈴木)



ご意見・ご要望がありましたら、下記事務局までご連絡ください。

【事務局】東村山市社会福祉協議会 まちづくり支援係 (TEL 042-394-6333)